



ピンゴラリー



とっとり交通フェスタ

鳥取交通フェスタ実行委員会
 野田 幸洋

第3回 とっとり交通フェスタ

11月28日(日)に「とっとり交通フェスタ」みんなの乗り物大集合」が鳥取駅前パードハット及び周辺で開催されました。3回目となる今回はバスのみならず、タクシー、鉄道会社の方にも参加していただきました。循環バス「ぐる梨」のラッピングペイント、山陰の鉄道関連コーナー、バス乗り方教室、バスグッズオークション、バス運転シミュレーター体験、タクシー車両展示、また会場を超え「ぐる梨」に乗って謎解きピンゴラリーなど各コーナーで盛り上がりしました。青年部の提言書がきっかけとなり開催されたイベントであり、来年も開催され公共交通の利用促進の契機になればと願っています。

令和3年11月22日(月)悪天候の中、因幡千本桜「桜の園」にて桜の植樹を行いました。昨年、5カ年の植樹計画が区切りを迎え、千本桜を復元することができました。しかし、実際に公園内を見ると枯れた木や弱った木が数本あることに気づき、近い将来桜が1000本を切るのではないように、メンテナンスの意味を込めて14本の桜を植え替えしました。また、新たな試みとして法面へ芝桜を植えました。桜の時期、また芝桜の時期にぜひ足を運んでみてください。

総務委員会
 委員長 田村 康悦



集合写真~桜の園にて~

因幡千本桜「桜の園」桜植樹

日本YEG鳥取県連
 代表理事 田淵 裕章

11月14日(日)倉吉文化会館体育館にて鳥取県商工会議所青年部連合会合同レクリエーションが開催されました。当日は3単会対抗のフットサル大会が開催され、鳥取YEG選抜チームは優勝を狙って血気盛んに挑みましたが、惜しくも二位に終わりました。(優勝 米子YEG) また、別会場ではボルダリング体験が模様され、東京オリンピックで正式種目となったボルダリングの競技を体感することができ、とても貴重な体験となりました。競技終了後には千年亭にて県連会員の交流を目的とした懇親会が開催され、温泉で汗を流し鳥取県連会員同士懇親を深めることが出来ました。

鳥取県商工会議所青年部 連合会合同レクリエーション

新入会員



平野 加奈 君
 (ひらのかな)
 事業所名 (旬)一高土木
 所属委員会 総務委員会

鳥取YEGは、地域を支える青年経済人の集まりであり、一緒に鳥取を盛り上げていただける方を随時募集しています。次世代を担う立場として、熱意を持って一緒に頑張りませんか?! 企業と地域を活性化させましょう! お気軽にお問い合わせ下さい。

鳥取YEGでは **鳥取を盛り上げる方 募集中!!**

TEL:0857-32-8004

(鳥取商工会議所青年部 事務局)

鳥取 YEG 通信



発行:令和4年1月15日
 鳥取商工会議所青年部
 広報IT委員会

鳥取商工会議所青年部通信



令和3年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部
 会長 荒田潤之介
 株式会社 千代田工務店

新年明けましておめでとうございませう。旧年中は、青年部の活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。誠にありがとうございました。

今年度も残り3ヶ月となりましたが、今年、2022年は十干が「壬(みずのえ)」、十二支が「寅」の年にあたるので、干支は「壬寅(みずのえとら)」になります。「壬は」妊に通じ、陽気を下に妊(はら)む、「寅」は「蟻(ミミズ)」に通じ、春の草木が生ずる」という意味があります。

「壬寅」である今年、会員数180人を超えた青年部としても、新型コロナウイルスという厳しい冬を越えて、新しい成長に向かってしっかりと礎を築く年でもあります。会の課題にしっかりと向き合い、連帯感や結束力を高めていくことが、会の礎を強固することに繋がります。歳男である私も、今年度の集大成に向かって、課題に向き合いながら、益々、活動に邁進して参りますので、改めましてお力添えをお願いします。

いいたします。

今月の活動報告ですが、11月22日(月)に布勢総合運動公園内の千本桜の植樹と新たな試みで芝桜を植えました。桜の園の新たな魅力として市民の皆様の憩いの場となることを願っております。11月28日(月)には、鳥取バスフェスタ実行委員会主催で「とっとり交通フェスタ」みんなののりもの大集合」が開催されました。公共交通の利用促進を目的に約1500人の皆様のご来場がありました。当日は、様々な乗物が会場に集まり、アトラクションを通じて楽しみながら、公共交通について学んでいただき、より身近に感じてもらうことができました。

地域の公共交通は、地域に欠かせないものです。みんなで利用することで守ってまいります。

今年度、残り3ヶ月の主な活動は、3つの政策提言「宇宙産業を鳥取へ」、「鳥取城の復元と経済効果」、「星取原の拠点づくり」を作成することです。また、SDGs発信に向けた事業を検討しております。新型コロナウイルスの終息にはもう少しかかりそうですが、青年としてコロナに屈することなく、今年も挑戦してまいります。青年部の活動が、この地域の商工業の発展に繋がるように会員一丸となって頑張っておりますので、今年もよろしくお願いたします。

12月例会クリスマス家族会について

令和3年12月11日(出)、12月例会クリスマス家族会を開催しました。昨年は新型コロナウイルス感染症の影響でクリスマス家族会を開催する事が出来ませんでした。ですが、今年度は会員交流委員会と企画しました。

この12月クリスマス家族会の趣旨は、普段、会員が活動出来るのも、支えて下さるご家族があつての事で、その感謝の気持ちを伝える場です。普段の活動がわかる各委員会別のスライドショーとご家族へのありがたう動画を各委員会別に撮影し上映させて頂きました。そして、クリスマスプレゼント大抽選会を行い当選者へは直接電話を掛け当選を発表させて頂きました。いきなり電話が掛かり、びっくりされた様子でしたが、当選した皆さまにはとても喜んでくれたと思います。この度の最大のサプライズは荒田会長扮するサンタクロースがプレゼントをお届けする様子を、会場とネット中継で繋ぎ生配信する事です。プレゼントを荒田会長サンタが直接ご家庭へお届けしてビックリされた様子でしたが、子供たちの笑顔を見る事ができ、とても良かったと思います。いつもと違う形の開催でしたが、皆さまには楽しんで頂けたと思います。



12月例会のようす

会員交流委員会
 委員長 中江 優二